第107回交流フロア運営会議(議事概要)

1 日時・場所

日時: 2021年1月6日(水)18:30~20:00

場所:伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア

2 参加者数 13名

3 会議内容

<新規提案>

(1)「#ジョゼ虎」の魅力を語ろう!

【概要】

- ・田辺聖子さんの作品『ジョゼと虎と魚たち』(以下、「ジョゼ虎」)のアニメ映画化を記念して、ジョゼ虎の魅力をざっくばらんに語るイベントを開催したい。
- ・定員は8名まで。対象は、本や実写映画など、できればジョゼ虎の作品に触れたことがある人。
- ・資料は小説・実写映画のパンフレット・アニメ映画のパンフレットなどを想定している。

【意見】

- ・初めてのファシリテーターなのであれば、サポートする人が必要ではないか。同様の企画を開催 したことがある人に協力を依頼してはどうか。
- ・資料はどのように使用するのか → 中心に置き、見てもらったり説明に使用する予定。
- ・コロナ対策のため、資料を回覧しないような工夫が必要。
- ・図書館に蔵書があると思うので、当日見てもらえるように準備する方がよいと思う。
- ・どの層を狙った企画なのか。熱烈な田辺作品のファンもいれば、アニメ映画を初めて見て興味を 持った人もいるので、そこをはっきりさせて、チラシ等に明言したほうがよいのではないか。
- ・司会がしやすいように、原作や実写映画を見るなど、作品を読み込むことが大切だと思う。

(2) キッズ・サバイバー講座(洪水編)

【概要】

- ・これまで何度か開催した(地震編)の続編として、雨の降る仕組みや洪水がなぜ起きるのかを学ぶ、キッズ・サバイバー講座の洪水編を開催したい。
- ・地震編は小学生を対象としていたが、今回は年長~小学3年生ぐらいを想定。
- ・応急手当の方法についても、レクチャーする予定。

【意見】

- ・地震編との大きな違いは何か
- →洪水は地震と違い、気象である程度予測できる点が大きく違う。事前の防災準備を伝えたい。

- ・ハザードマップを見て、自宅が大丈夫であれば安心してしまうのでは?
- →自宅以外で被害に遭う可能性もある。身近なショッピングモールなど、遭遇する可能性のある場所にも注目してもらう。

(3) Wikipedia20 周年イベント

【概要】

- ・Wikipedia が、2021 年に20 周年を迎える。それを記念して1月23日に開催されるウィキペディア20 JAPAN のサテライト会場として、ことば蔵でイベントを行いたい。
- ・内容は、オンラインイベントのパブリックビューイングと、伊丹独自の企画としてオープンデータについての講演会を予定。
- ・Wikipedia について知ってもらい、今後加速するであろうデジタル化について、理解を深める機会にしたい。
- ・事前に告知展示や、「いたみアーカイ部」の告知展示も行いたい。

【意見】

- 対象や定員はどうなるのか。
- →定員を定め、事前申込制とする。上限を超えない範囲で、出入りは自由とする。
- ・サテライト会場となれば、長丁場になるが、進行役などは大丈夫か。
- →時間中は企画者が会場にずっとおり、解説なども行う予定。
- ・サテライト会場は、全国に何カ所あるのか。→1月6日時点で、福井・京丹後の2カ所。
- ・いたみアーカイ部が Wikipedia を使ってアーカイブ活動をしていることを関連付けてほしい。 これまでの取り組みを展示するなどして、会場を訪れた多くの人に知ってほしい。

(4) $\rho \nu \exists \nu de \lambda \rho \exists \nu \not \exists \nu \vdash \lambda$

【概要】

- ・黒色のクレヨンが大活躍する絵本をモチーフにした、スクラッチアートイベントを 12 月に開催 し、好評だったので、第2弾を開催したい。
- ・クレヨンで下地の紙に色を塗り、それを黒のクレヨンで塗りつぶしたあと、竹串のようなもので 削って絵を完成させる。
- ・対象は前回と同様、小学生以下とその保護者 10 組としたい。

【意見】

- 時間はどれくらいの長さにするのか。
- →子どもの集中力は長く持たない。前回45分でちょうどよかったので、今回も同じくらいを想定。
- ・(前回キャンセル待ちが出たので)午前と午後の2部制にしてはどうか。
- ・募集期間を区切るなどの工夫をしてはどうか。
- ・親と子どもに説明するのは難しくなかったか。
- →基本的にはサンプルを見せながら、段階を踏んで子どもに説明するのみ。大人はそれを見ながら 子どもの進捗を見てくれるので、保護者とペアで受け付けた効果があった。

<イベント実施報告>

- (1) 吃音講座「言語聴覚士と吃音」
- 言語聴覚士による仕事紹介や、吃音当事者による体験談発表を行った。
 Zoom を利用し、遠隔地からの参加も受付。参加者は会場が5名。オンラインが6名だった。
- (2) クレヨン de スクラッチアート イベントの概要は前述のとおり。参加者は 22 名。

親子の笑顔が絶えず、とても嬉しい気持ちでイベントを終えることができた。 親子ペアでの受付だったが、家族みんなで来館するケースがあった。

(3) いたみアーカイ部

来年の活動内容について、意見交換を行った。参加者は4名。 伊丹の古い写真などを残す活動はどうかといった意見が出た。

(4)漫画を語ろう!

今回のテーマは「SF漫画」。初参加を含めて参加者は6人であり、アットホームな雰囲気で盛り上がった。次回は1月27日(水)18:30~ テーマは「アニメ化・ドラマ化された漫画」。

(5) ことば蔵で読み語り

「あかり」など、テーマ「謝」に沿った 3 冊の絵本の読み語りを開催。参加者は 4 人だったが、みんなで意見交換をしたり、ストレッチを挟み、リラックスした雰囲気で絵本を楽しんでもらえた。次回は 1 月 29 日(金)18:30 から。テーマは「夢」。

(6) キッズ・サバイバー講座(地震編)

シェイクアウトや、自宅から近い避難場所の確認、家具固定の大切さなどを解説した。 参加者は6名。胸骨圧迫の方法や、AEDの使い方を1人1人に体験してもらうことができた。

4 次回の運営会議 2021年2月3日 (水) 18:30~図書館ことば蔵1階 交流フロア